

議 題

《 報 告 事 項 》

- 1 「令和 8 年熊本地震災害対策支援」に関するホームページの公開について（企画部市長公室）
 - ・本市における令和 8 年熊本地震の災害対策支援に関する情報を掲載のうえ、トップページには中バナーを設置し、公開した。当該事項に関する情報は随時更新を行う。

- 2 義援金の募集について（こども福祉部福祉室）
 - ・令和 8 年熊本地震兵庫県義援金募集委員会が 8 月 3 日に設置されたことから、市庁舎及び関連施設 12 か所に設置している募金箱に加え、道路・公園課から協力の申し出があったミラトップパーク芦屋（芦屋市総合公園）を含む 13 か所の募金箱設置施設をホームページに掲載し、義援金の協力を呼びかけている。
 - ＊詳細は別添のとおり

- 3 被災者への公営住宅等の提供について（都市政策部都市戦略室）
 - ・兵庫県を通して、国土交通省より被災者の公営住宅の提供に最大限配慮するよう通知があったもの。市営住宅の空き住戸を 3 戸確保している。被災者から申し込みがあれば受け入れ予定。ホームページで詳細を掲載予定
 - ＊詳細は別添のとおり

令和 8 年熊本地震 災害義援金募集！

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いします

義援金募集期間 令和 8 年 8 月 3 日（月）から 10 月 30 日（金）

義援金募集方法 下記口座への振込み、または募金箱※

※県庁 1 ～ 3 号館受付に設置、県民局、県内市町村庁舎等は順次設置予定

口座：但馬銀行(0164) 神戸支店(0326)
普通 9 8 9 9 4 5 4

名義：令和 8 年熊本地震兵庫県義援金募集委員会

○但馬銀行窓口からの振り込みは無料となる予定です。（現在手続中）

○この義援金は、税法上の優遇措置（特定寄附金控除）の対象となります。

義援金の使途 令和 8 年熊本地震の被災者支援

実施主体 令和 8 年熊本地震兵庫県義援金募集委員会

構成団体

兵庫県、兵庫県議会、兵庫県市長会、兵庫県市議会議長会、兵庫県町村会、兵庫県町議会議長会、日本赤十字兵庫県支部、
兵庫県共同募金会、兵庫県社会福祉協議会、神戸新聞厚生事業団、兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、
株式会社ラジオ関西、株式会社サンテレビジョン（計14団体・順不同）

< 問合せ先 > 令和 8 年熊本地震兵庫県義援金募集委員会事務局（兵庫県危機管理部総務課内）
TEL 078-362-9048 FAX 078-362-9914 E-mail : kikikanri_soumu@pref.hyogo.lg.jp

事 務 連 絡
令和 8 年 8 月 3 日

各都道府県・指定都市 住宅担当部長 殿

国土交通省住宅局住宅総合整備課長

令和 8 年熊本地震に伴う公営住宅等の提供について

令和 8 年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震によって、九州地方を中心とした地域では甚大な被害を受けており、今後、被災者の住宅を緊急に確保する必要があります。

このため、被災者が貴所管の公営住宅、改良住宅、小規模改良住宅（小集落改良住宅を含む。）、更新住宅、高齢者向け公共賃貸住宅及び特定公共賃貸住宅（以下「公営住宅等」という。）への入居を希望した場合における取扱いについては、以下の要領により最大限の配慮をするようお願いします。

また、公営住宅等の募集情報についても下記により配慮をするとともに、広く住宅提供等の情報を周知するようお願いします。

なお、貴管内事業主体（指定都市を除く。）にもこの旨周知をお願いします。

記

- 1 被災者の一時的な入居については、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 238 条の 4 第 7 項に基づく目的外使用許可として入居の許可を行うこと。
入居の条件としては、原則として以下の事項を除いては、公営住宅法、同法施行令及び公営住宅管理条例等を準用すること。
（1）被災者の実情に照らし、適切な入居期限とすること。
（2）収入基準等の入居者資格要件を問わないものとする。こと。
（3）災害による暫定入居として公募除外対象とすること。
（4）入居者の事情により、適宜家賃等の徴収猶予又は減免を行うこと。
- 2 被災者か否かの判断は、原則として市町村が発行する当該災害に係る罹災証明書等により行うこと。
- 3 一時的な入居を行った者について、公営住宅法等の入居者資格要件に該当する者については、必要に応じて、災害による特定入居として正式入居とすること。
- 4 貴事業主体における被災者の受入れについては、被災地域の地方公共団体及び事業主体と緊密な連携を図り、被災者の公営住宅等への入居に遺憾なきよう取り扱われたい。

- 5 被災者の一時的な入居の取扱いについては、大規模災害時における公営住宅等の一時使用に係る標準許可申請書について（平成 19 年 8 月 9 日付け国住備第 38 号）の趣旨を踏まえ、被災者の負担の軽減に最大限の配慮をするようお願いします。
- 6 被災者向けの公営住宅等の情報等の周知について以下の点に配慮をお願いします。
- （１）公営住宅等の募集情報については、ホームページはもとより、避難所等にも掲示やチラシの配布など、被災者の方が容易に確認できる方法で周知をお願いします。支援を必要とする被災者が把握できている場合には、個別に案内することもある有効と考えられます。
- （２）自宅が被害を受け、一時的な避難先として公営住宅等を利用された被災者について、災害救助法に定める要件※に該当する場合には、応急仮設住宅の供与や被災住宅の応急修理の対象となります。
- 上記内容については内閣府と協議済みです。
- ※ 都道府県等が行う応急仮設住宅の供与の対象は、住家を失った者（全壊（全焼等））又は住家を失った者と同等の者（半壊（半焼））であっても住宅として再利用ができずやむを得ず解体を行う場合、避難指示の長期化が見込まれる場合等）
- ※ 都道府県等が行う被災した住宅の日常生活に必要な最小限度の部分の応急修理は、以下の対象ごとに、示されている金額以内
- ・半壊（半焼）以上の被害を受けた世帯 757,000 円以内
 - ・準半壊の被害を受けた世帯 367,000 円以内
- 7 被災者向けに活用可能な国家公務員宿舎等の情報が、財務省より各都道府県に提供された場合、被災者への提供にあたっては、公営住宅等と一体的に案内するなど、被災者向けに速やかに、かつ、わかりやすく周知をお願いします。

**令和8年熊本地震に係る
第7回政府非常災害現地対策本部会議
第14回熊本県災害対策本部会議**

日時：令和8年8月4日（火）16：00～
会場：県庁防災センター2階 201会議室
（災害対策本部会議室）

次 第

1 黙祷

2 今後の気象の見通し（熊本地方気象台）

3 国・県・関係機関からの報告

（報告順）

県関係部局→国関係機関→関係機関

4 各市町首長からの報告

（八代市→宇城市→熊本市→宇土市→氷川町→嘉島町→美里町→益城町）

5 災害対策本部長（知事）コメント

6 現地対策本部長（副大臣）コメント

令和8年熊本地震に係る 第7回政府非常災害現地対策本部会議 第14回熊本県災害対策本部会議

日	事 項
7月28日（火）	○ 16時27分 地震発生 ○ 16時27分 災害対策本部設置、緊急消防援助隊（消防庁から関係県へ出動要請） ○ 17時30分 陸上自衛隊への災害派遣要請（発災直後から派遣調整を開始） ○ 19時00分 災害救助法適用（熊本市含む21市町村） ○ 20時00分 第1回災害対策本部会議 ○ 21時00分 海上自衛隊への災害派遣要請
7月29日（水）	○ 0時00分 第2回災害対策本部会議 ○ 9時30分 第3回災害対策本部会議 ○ 16時00分 第4回災害対策本部会議（津島内閣府副大臣同席の上、被災7市町長との意見交換）
7月30日（木）	○ 9時30分 第5回災害対策本部会議 ○ 16時00分 第6回災害対策本部会議
7月31日（金）	○ 9時30分 第7回災害対策本部会議 ○ 16時00分 第8回災害対策本部会議（第1回政府非常災害現地対策本部会議と合同開催）
8月 1日（土）	○ 9時30分 第9回災害対策本部会議（第2回政府非常災害現地対策本部会議と合同開催） ○ 16時00分 第10回災害対策本部会議（第3回政府非常災害現地対策本部会議と合同開催）
8月 2日（日）	○ 9時30分 第11回災害対策本部会議（第4回政府非常災害現地対策本部会議と合同開催） ○ 16時00分 第12回災害対策本部会議（第5回政府非常災害現地対策本部会議と合同開催）
8月 3日（月）	○ 16時00分 第13回災害対策本部会議（第6回政府非常災害現地対策本部会議と合同開催）
8月 4日（火）	○ 16時00分 第14回災害対策本部会議（第7回政府非常災害現地対策本部会議と合同開催）

令和8年熊本地震に係る
第7回政府非常災害現地対策本部会議
第14回熊本県災害対策本部会議

【知事公室 危機管理防災局】
R8.8.4（火）14:00時点

【人的被害・住家被害】

○ 人的被害： 161名

うち死亡： 38名（①＋②＋③）

①災害起因死者（市が災害が原因で死亡したこと
を確認した死者） 36名

②災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病に
より死亡した可能性のある死者 1名
※正式には市町村に設置される審査会を経て決定

③災害との関連を調査中の死者 1名

・ 日本製紙八代工場にて、閉じ込められた11名全員の救助完了（うち9名は死亡）

・ イオンモール熊本にて、12名救助し、うち5名は軽症、7名は死亡 ※救助活動終了

○ 住家被害： 13,393棟 ※推計値を含むものであり、今後修正が入る可能性あり。

【内訳】全壊 699棟／大規模半壊 20棟／半壊 1,025棟／一部破損 5,912棟／分類未確定 5,737棟

【避難に関する情報】 避難所開設数： 146か所、避難者数： 7,646名

【熱中症搬送件数の推移】 ※震度6強以上を観測した市町を管轄する各消防本部（局）

	7/21～27平均	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3
熊本市消防	12.1	9	16	10	15	12	11	<u>16</u>
八代消防	4.0	2	20	12	13	11	7	<u>14</u>
宇城消防	1.7	6	12	3	4	1	4	<u>8</u>
上益城消防	1.6	2	2	0	1	1	2	<u>1</u>
合計	19.4	19	50	25	33	25	24	<u>39</u>

【停電の状況】

○おおむね解消

【県災害対策本部への省庁・他自治体からの支援状況】

○省庁等：内閣府防災、こども家庭庁、警察庁、デジタル庁、総務省、消防庁、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、海上保安庁、環境省、熊本地方気象台、防衛省、陸海空自衛隊
防災科学技術研究所、人と防災未来センター

○自治体：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、他都県及び市

【県内被災地における各機関の活動】

活動区分	活動機関
航空偵察	海上自衛隊、陸上自衛隊、県警、国交省ヘリ、本県防災ヘリ、鹿児島県防災ヘリ
人命救助	県警、県内消防、緊急消防援助隊、自衛隊、各県防災ヘリ
患者搬送	陸上自衛隊、D-MAT、防災ヘリ（佐賀県、長崎県、北九州市）、ドクターヘリ
給水支援	陸上自衛隊（給水車）、海上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁、国土交通省
入浴支援	陸上自衛隊、海上自衛隊、海上保安庁

【罹災証明書関係】

○市町村の状況（令和8年8月4日 14時00分時点）

- ・専用窓口設置市町村（予定含む） 30市町村
- ・専用窓口設置市町村のうち
 - 住家被害認定調査実施市町村（予定含む） 23市町村
 - 随時対応市町村 3市町村
 - 未定（調整中）市町村 4市町村

※詳細は別紙参照

令和8年熊本地震 兵庫県への対応状況

令和8年7月28日に発生した令和8年熊本地震に伴い、関西広域連合から依頼を受け、直ちに県職員2名を緊急派遣チームとして熊本県庁に派遣し、情報収集及び調整を開始。

7月30日に庁内連絡会議、7月31日に支援本部を設置するとともに、カウンターパート先として決定した宇城市を中心に支援を進めている。

1. 地震等の概要

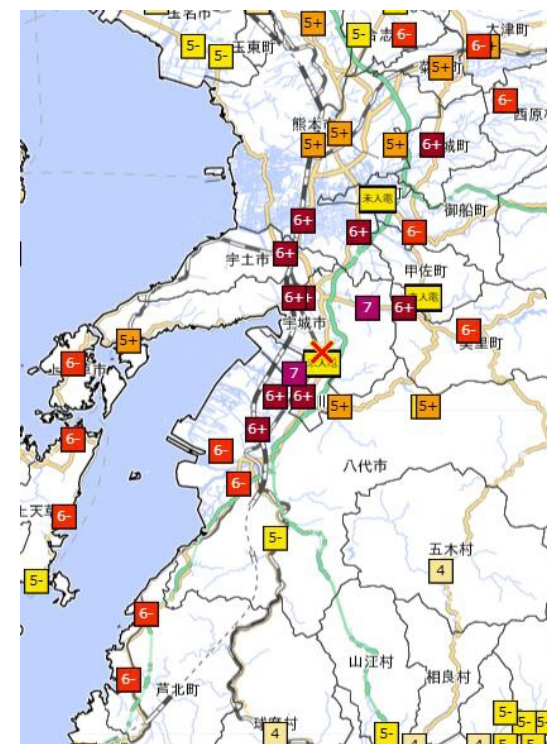
- 発生日時 : 令和8年7月28日(火) 16時27分
- 規模 : M7.1 最大震度7(熊本県熊本地方)
- 津波の情報 : 津波注意報(有明・八代海)

2. 被害状況

(1) 全般 (消防庁HP災害情報第31報より。8/2 17:00現在)

都道府県	人的被害							住家被害					
	死者 人	うち 災害関連死者 人	行方 不明者 人	負傷者			合計 人	全壊 棟	半壊 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	一部 破損 棟	合計 棟
				重傷 人	軽傷等 人	小計 人							
福岡県					1	1	1					8	8
熊本県	38			13	101	114	152	181	245			1,720	2,146
大分県					1	1	1						
鹿児島県					1	1	1						
合 計	38			13	104	117	155	181	245			1,728	2,154

○震度分布図



〈気象庁HPより〉

(2) 熊本県内市町村別 (熊本県第12回災害対策本部会議より。8/2 14:00現在)

	人的被害 (人)		避難状況		住家被害 (棟)				断水 (戸)
		死亡	避難所 (箇所)	避難者 (人)		全壊	大規模半壊	半壊	
熊本市	58	0	56	657	1,858	0	0	0	2,250
宇土市	0	0	9	607	380	1	0	0	0
宇城市	3	3	11	3,140	2	1	0	0	15,650
美里町	7	0	4	6	402	15	20	30	0
御船町	6	0	5	12	0	0	0	0	0
嘉島町	17	7	2	47	2	0	0	0	0
益城町	1	0	1	23	0	0	0	0	0
甲佐町	2	1	5	40	0	0	0	0	300
八代市	20	20	44	3,624	53	0	0	0	25,300
氷川町	4	4	4	335	1,261	163	0	195	3,200
芦北町	0	0	6	7	1	0	0	0	0
上天草市	0	0	4	9	74	0	0	0	0
天草市	0	0	29	12	0	0	0	0	0
その他市町村	13	3	26	37	9	1	0	0	0
合計	131	38	206	8,556	4,042	181	20	225	46,700

2. 対応状況

7月28日(火) 17時35分 兵庫県職員を関西広域連合緊急派遣チームとして2名派遣
 7月29日(水) 10時40分 兵庫県職員 現地到着
 7月30日(木) 16時30分 令和8年熊本地震に係る連絡会議 設置・開催
 7月31日(金) 12時30分 令和8年熊本地震 兵庫県支援本部 設置
 8月3日(月) 11時00分 令和8年熊本地震 兵庫県支援本部会議(第1回) 開催

関西広域連合の令和8年熊本地震への対応について

(令和8年熊本地震関西広域連合災害対策支援本部会議資料等より)

資料2

令和8年7月28日(火)16時27分に発生した令和8年熊本地震に伴い、
対策準備室を設置するとともに緊急派遣チームを熊本県庁に派遣し、情報収集及び調整を実施。
令和8年7月31日(金)12時30分、支援体制を災害対策支援本部に改組し、支援を実施。

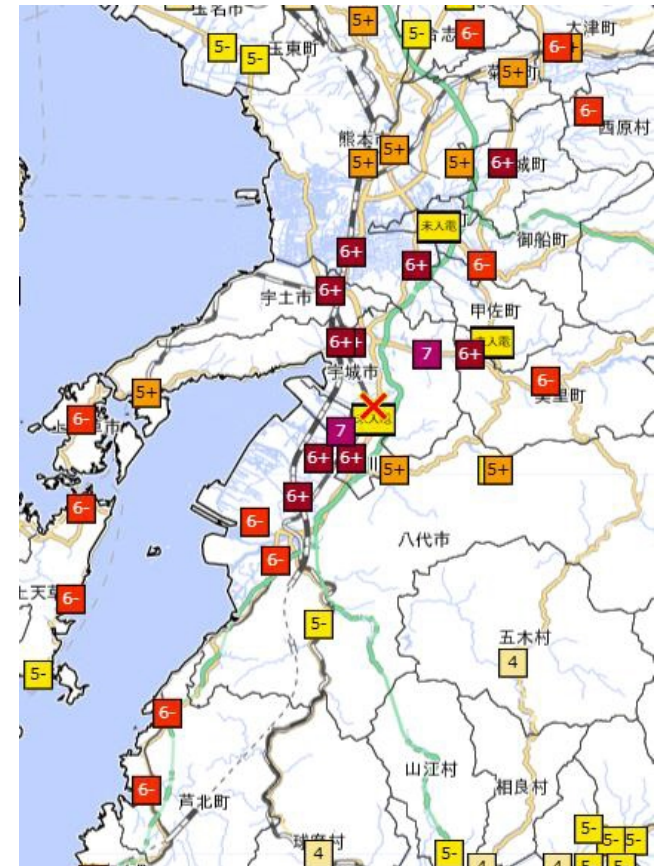
1. 地震等の概要

- 発生日時 : 令和8年7月28日(火) 16時27分
- 規模 : M7.1 最大震度7(熊本県熊本地方)
- 津波の情報 : 津波注意報(有明・八代海)

2. 対応の状況

- 7月28日(火)
 - 16時27分熊本県 : 災害対策本部 設置
 - 関西広域連合 : 対策準備室 設置
 - ※九州地方知事会幹事県(宮崎県)から情報収集し、構成団体と情報を共有
 - 16時28分政府 : 官邸対策室 設置
 - 17時35分 関西広域連合 : 緊急派遣チーム 2名派遣
- 7月29日(水)
 - 10時40分 関西広域連合 : 緊急派遣チーム 現地到着
- 7月31日(金)
 - 12時30分 関西広域連合 : 災害対策支援本部 設置

○震度分布図



(気象庁HPより)

3. 被害の状況 （消防庁HP災害情報第23報（7/31 10:30）より）

(1) 全般

都道府県	人 的 被 害							住 家 被 害					
	死者	うち 災害関連死者	行方 不明者	負 傷 者			合計	全壊	半壊	床上 浸水	床下 浸水	一部 破損	合計
				重傷	軽傷等	小計							
	人	人	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟
福岡県					1	1	1					6	6
熊本県	35			6	85	91	126	1				1	2
大分県					1	1	1						
鹿児島県					1	1	1						
合 計	35			6	88	94	129	1				7	8

(2) 熊本県内市町村別 （令和8年熊本地震に係る第7回災害対策本部会議より。7/31 7:30時点）

	人的被害		避難状況		インフラ	
		死亡	避難所	避難者	停電（戸）	断水（戸）
熊本市	55	0	179	929	0	8,700
宇土市	0	0	9	682	0	12,200
宇城市	2	2	7	2,917	430	17,800
美里町	3	0	4	73	0	0
御船町	0	0	0	0	0	2,100
嘉島町	13	7	0	0	0	0
益城町	1	0	0	0	0	0
甲佐町	2	1	1	4	0	400
八代市	20	20	63	3,562	2,460	25,300
氷川町	19	4	4	305	1,650	3,200
芦北町	0	0	6	32	0	1,000
天草市	0	0	4	77	0	1,100
上天草市	0	0	48	68	0	7,300
その他市町村	20	1	65	456	0	0
合計	126	35	390	9,105	4,540	79100

※住家被害については調査中

4. 被災地支援の状況

○対口支援

- ・総務省応援派遣室からの要請（7/30 15:00）
住家被害認定調査及び罹災証明事務について支援要請の打診あり

○物資の支援

- ・現時点で物資の要請はなし（7/30 18:00確認）

○資機材の支援

- ・内閣府防災によるトイレカー等支援の調整に対し、各構成団体が派遣可能な車両の情報を提供し、調整中
- ・大阪府及び京都府(亀岡市)のトイレカーについては八代市へ、大阪府泉佐野市のトイレカーについては宇土市へ派遣中
- ・徳島県のトイレカーについては、派遣先について調整中

○各府県市の対応

構成府県及び連携県による支援

（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県）

- ・広域連合の枠組み等のもと、トイレカー等を派遣（大阪府、徳島県、京都府（亀岡市））
- ・厚生労働省の要請に基づき、DMAT、DPATを派遣
- ・日本水道協会の要請に基づき、府県内の市町が給水車、作業車等を派遣
- ・熊本県庁等へリエゾンを派遣

ブロック知事会による支援

（鳥取県、徳島県）

- ・中国地方知事会（鳥取県）、四国知事会（徳島県）の枠組みによる、対口支援を調整中
- ・各ブロック幹事県として、熊本県庁へリエゾンを派遣

政令市による支援

（京都市、大阪市、堺市、神戸市）

- ・指定都市市長会の枠組みにより、熊本市等への支援について調整中
- ・熊本市等へリエゾンを派遣

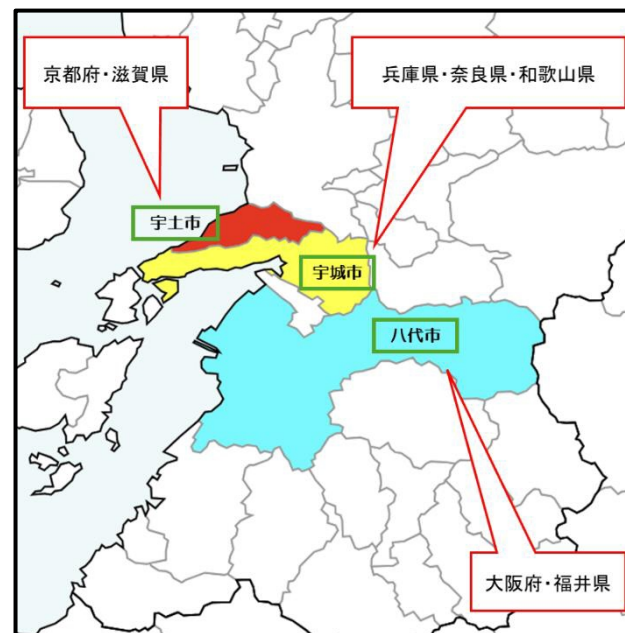
その他

- ・各省庁等からの要請に基づく派遣について調整中

5. 関西広域連合の支援方針

- 関西広域連合は、特に甚大な被害が出ている熊本県南部の自治体の支援を重視し、熊本県を支援する。このため、令和8年熊本地震災害対策支援本部を設置するとともに、熊本県庁に現地支援本部を開設する。
- 支援の実施にあたっては、被災自治体や国・全国知事会・九州地方知事会・指定都市市長会等とも連携し、カウンターパート方式を基本とした支援を行うとともに、相互に連携する。
- 中四国ブロックに所属し、幹事県等にあたる鳥取県及び徳島県については、当該ブロックとしての対応を、政令市については、指定都市市長会の枠組みによる対応を優先することとしつつ、連携して支援する。

カウンターパート先自治体	担当構成団体	現時点で想定される支援内容
八代市	大阪府・福井県	住家被害認定調査 罹災証明書発行業務
宇土市	京都府・滋賀県	
宇城市	兵庫県・奈良県・和歌山県	



令和8年熊本地震に対する兵庫県の支援について

1 趣旨

阪神・淡路大震災の経験や教訓、東日本大震災・能登半島地震などでの被災地支援の経験を活かし、被災地のニーズに寄り添った支援を行うため、令和8年熊本地震 兵庫県支援本部を設置して支援を実施

2 支援本部の設置

- (1) 役 割
 - ①被災地からのニーズ把握、情報収集
 - ②庁内及び市町との職員派遣調整
 - ③庁内及び市町との物資支援等に係る調整
- (2) 構 成
 - 本部長：知事
 - 副本部長：両副知事、防災監
 - 構成員：技監、各部長、理事、会計管理者、公営企業管理者、病院事業管理者、教育長、警察本部長、各県民局・県民センター長、東京事務所長
 - オブザーバー：兵庫県市長会長、兵庫県町村会長
- (3) 設 置 令和8年7月31日（金）12時30分
- (4) 第1回本部会議 令和8年8月3日（月）11時00分

3 支援方針

阪神・淡路大震災で培った経験を活かし、以下の2つの柱を基本として、関西広域連合構成団体等と連携して支援

- I 現地のニーズに沿った人的・物的支援
- II 県市町、官民連携した総合的な支援

令和8年熊本地震に係る支援状況

資料 4

(8月3日9時時点)

1

部局等		項 目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
危機管理部	人的支援	関西広域連合による緊急派遣チーム（先遣隊）派遣	—	兵庫県職員2名を熊本県庁へ派遣（7/28 17:35～）
		関西広域連合による住家被害認定調査・罹災証明書発行に係る職員派遣	①依頼元：宇城市（兵庫県・奈良県・和歌山県で共同実施） ②依頼内容：住家被害認定調査、罹災証明受付	住家被害認定調査等に向けた調整を行うため、兵庫県職員2名を宇城市へ派遣（8/2～） 罹災証明支援として県職員3名を宇城市へ派遣（8/3～） 県・市町職員の追加派遣人員調整中
		人と防災未来センター研究員の派遣	—	人と防災未来センター研究員を3名派遣（7/29～）
	物的支援	トイレカーの派遣調整	①依頼元：熊本県（関西広域連合リエゾン通じて調整） ②依頼日：7月29日(水) ③依頼内容：トイレカー及び管理人員の提供	県下市町にトイレカーの派遣可否を確認し、現在内閣府と派遣調整中。
		シャワー・手洗いスタンドの貸与	—	WOTA(株)との協定に基づき、循環型シャワー7台（県4、市町3）、循環型手洗いスタンド2台（県）を被災地に貸与（8/3～）。県トラック協会が現地まで搬送。
	その他支援	義援金	—	義援金募集委員会を開催し、8/3から募集を開始。県庁1号館から3号館受付に募金箱を設置。振込対応の銀行口座は開設手続き中。

令和8年熊本地震に係る支援状況

2

(8月3日9時時点)

部局等	項 目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
県民生活部	災害ボランティア活動への支援	—	（対応状況） 現地のニーズや受け入れの状況等を踏まえ検討・調整中

令和8年熊本地震に係る支援状況

(8月3日9時時点)

部局等	項目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
福祉部	DPATの派遣要請	①依頼元：DPAT事務局(日本精神科病院協会) ②依頼日：7月29日(水) ③依頼内容：DPAT派遣要請 ④所管課：障害福祉課	(対応状況) DPAT事務局から派遣準備要請があり、県DPAT調整本部を立ち上げ、DPAT隊4隊が待機中 (今後の対応方針) DPAT事務局の指示があれば隊を派遣する（派遣日は現時点で未定）
	DWATの今後の対応	①依頼元：厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 ②依頼日：7月31日(金) ③依頼内容：DWAT派遣要請（順次） ・ 現在、九州沖縄管内各県に依頼中 ・ 来週(8/3～)、中国四国管内各県に依頼予定 ・ その他の都道府県は、今後の状況に応じて、応援派遣を依頼する可能性もあるため、引き続き、必要なチーム員等への連絡体制の確保等をお願いする ④所管課：地域福祉課	(対応状況) 兵庫DWATに参画しているほっとかへんネット事務局（神戸・姫路・洲本・相生・豊岡・南あわじ・丹波篠山・朝来）に情報共有の上、待機指示や派遣調整に備え、チーム員等への連絡体制の確保を依頼済 (今後の対応方針) 派遣要請があれば速やかに調整の上、チーム派遣するよう努める

令和8年熊本地震に係る支援状況

【関係省庁等からの支援依頼】

(8月3日9時時点)

部局	項目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
保健医療部	DMATコーディネーションチームの派遣	①依頼元：厚生労働省DMAT事務局 ②依頼日：7月29日（水） 7月31日（金） ③依頼内容：DMATコーディネーションチームの派遣 ④所管課：医務課	（対応状況） 厚生労働省DMAT事務局から県DMAT調整本部（災害医療センター）に、DMATコーディネーションチーム※の派遣要請があり、7/29に災害医療センターから6名が本県を出発。 熊本に到着次第、活動を開始 【派遣人数：計6名（医師・看護師等）】 【期間：7/29～8/4（移動日を含む）】 7/31、追加で2名の派遣要請があり、本県を出発。 【派遣人数：計2名（医師・看護師）】 【期間：医師 8/3～8/10、看護師 8/1～8/7（移動日を含む）】 ※DMATコーディネーションチーム：被災県DMAT調整本部やDMAT活動拠点本部（災害拠点病院等）等において、DMAT活動をサポートするチーム
	DMATの派遣	①依頼元：厚生労働省DMAT事務局 ②依頼日：7月31日（金） ③依頼内容：DMATの派遣 ④所管課：医務課	（対応状況） 厚生労働省DMAT事務局から県に派遣要請があり、8/1に本県を出発。 熊本に到着次第、活動を開始 【派遣人数：計55名（医師・看護師等）】 【期間：8/1～8/6（移動日を含む）】

令和8年熊本地震に係る支援状況

(8月3日9時時点)

部局等	項 目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
土木部	給水車及び水道職員の派遣要請	①依頼元：日本水道協会 ②依頼日：7月29日（水）13時20分 ③依頼内容：給水車及び水道担当職員の派遣 ④所管課：上下水道課	（対応状況） 日本水道協会から同協会兵庫県支部に対して給水車2台の派遣要請があり、同支部内の調整の結果、以下の対応を実施 【神戸市】7月30日（木）に参集場所である熊本市上下水道局へ到着後、八代生活環境事務組合（八代市・氷川町）区域内を活動拠点としてで応急給水対応を実施（給水車1台、乗用車2台、派遣職員6名） 【姫路市】7月31日（金）に参集場所である熊本市上下水道局に到着後、嘉島町内を活動拠点としてで応急給水対応を実施（給水車1台、乗用車1台、派遣職員4名）（今後の対応） 2班体制（神戸市1班と県内市町1班）を維持し、各班1週間程度の派遣を予定。

令和8年熊本地震に係る支援状況

(8月3日9時時点)

部局等	項 目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
土木部	災害救助・救援のために使用する車両の通行料金の無料措置	①依頼元：熊本県知事 依頼先：兵庫県道路公社 ②依頼日：令和8年7月30日 ③依頼内容：通行料金の無料措置 ④所管課：道路企画課	(対応状況) ・道路公社が無料措置の実施を7月31日に決定 (期間) ・7月31日から10月31日※まで ※熊本県の要請どおり (対象路線) ・播但連絡道路 ・遠阪トンネル (対象車両) ・自治体が災害救援のために使用する車両 ・災害ボランティア活動であって、被災した自治体等が要請・受入承諾したものに使用する車両

令和8年熊本地震に係る支援状況

(8月3日9時時点)

部局等	項 目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
まちづくり部	被災建築物応急危険度判定の支援要請	①依頼元：国土交通省住宅局建築指導課 ②依頼日：令和8年7月31日（金） ③依頼内容：被災建築物応急危険度判定の支援要請 （8月5日～判定士の派遣） ④所管課：建築指導課	（対応状況） ・ 熊本県から国土交通省を通じて支援要請があり、県職員派遣に向けた準備を実施 ・ 県内市職員の派遣調整 ・ 近畿管内の会長県として近畿府県の派遣調整 （今後の対応方針） ・ 8月4日～ 県職員4名及び神戸市職員4名、計8名の判定士を派遣 【派遣先：熊本県八代市】 ・ 第2陣以降についても順次派遣調整
	被災者への兵庫県営住宅の提供	①依頼元：なし ②依頼日：－ ③依頼内容：－ ④所管課：公営住宅管理課	（対応状況） 被災者からの要請に備え、県営住宅を50戸を用意 ※照明、ガスコンロ、寝具等を支援予定 （今後の対応方針） 8月3日(月)に記者発表(資料配布)、同日入居受付を開始

令和8年熊本地震に係る支援状況

(8月3日9時時点)

部局等	項 目	依頼状況（依頼内容等）	対応状況・今後の対応方針
県警	警察部隊の派遣	①要求元：熊本県公安委員会 ②要求日：7月29日 ③要求内容：広域緊急援助隊（警備部隊）等の派遣（7月29日～8月2日） ④所管課：警察本部災害対策課	（対応状況） 7月29日 広域緊急援助隊（警備部隊）等約120人派遣
	警察部隊の派遣	①要求元：熊本県公安委員会 ②要求日：7月30日 ③要求内容：特別自動車警ら部隊の派遣（8月1日～8月10日） ④所管課：警察本部地域企画課	（対応状況） 8月1日 特別自動車警ら部隊約25人派遣

	ウキシ	〒869-0592	TEL 0964-32-1111
	宇城市		FAX 0964-32-0110
	432130	宇城市松橋町大野85	URL https://www.city.uki.kumamoto.jp/
			地域指定等 過疎(一部) 半島(一部) 農振 農産 拠点 特定農山村(一部)

【組織】

1. 市町村長等 (R8. 6. 1現在)

長	末松 直洋 スエマツ ナオヒロ	
	生年月日 S 37. 9. 14	
	任期 R 11. 2. 26	
	通算期数 1期	
	連続当選回数 1回	
副市長	天川 竜治	

※通算期数には、合併前の市町村における期数は含まない。

2. 議会 (R8. 6. 1現在)

議長	豊田 紀代美	副議長	四海 公貴
定数	20 人		
任期	R 12. 4. 30		

3. 職員数等 (R7. 4. 1現在)

職員数の状況				
一般行政	教育・消防	公営企業等	合計	人口千人当たり
335 人	51 人	45 人	431 人	7.6 人
職員給料等の状況(一般行政職)				
平均給料月額	ラスパ [°] イス指数	平均年齢		
3,307 百円	99.0	41.6 歳		

【概要】

1. 世帯数・人口等

区 分	世帯数	人口(人)			人口構成比(%)		
		男	女	計	15歳未満	15~64歳	65歳以上
H22. 10. 1	21,077	29,031	32,847	61,878	13.4	58.9	27.7
H27. 10. 1	21,432	28,121	31,635	59,756	13.1	55.5	31.4
R2. 10. 1	21,535	26,991	30,041	57,032	12.7	52.2	35.1
R7. 10. 1	22,199	25,933	28,464	54,397	12.0	51.5	36.5
R2. 10. 1	人口密度	302	人/km ²	行政区数	176	区	

2. 選挙人名簿登録者数 (R7. 12登録日現在)

男	女	計
22,038 人	24,561 人	46,599 人

4. 沿革

平 17. 1. 15	新設	三角町・不知火町・松橋町・小川町・豊野町 市制施行
-------------	----	------------------------------

3. 面積 (km²)

総面積	農用地	森 林	宅 地
188.55	53.40	59.57	16.66

【産業構造】 (百万円・人)

区 分	総生産額 (R5年度)		就業人口 (R2. 10. 1)	
第1次	10,266	4.8 %	4,147	15.3 %
第2次	71,129	33.2 %	6,006	22.1 %
第3次	133,054	62.0 %	17,017	62.6 %
関税等	5,084	-	-	-
(控除)消費税	2,704	-	-	-
分類不能分	-	-	248	-
合 計	216,830	-	27,418	-

※総生産額は、表示単位未満を四捨五入しており、表内において一致しない場合がある。

※就業人口について
・構成比は分母から分類不能分を除いて算出。
・合計は分類不能分も含む15歳以上の就業者数。

【公営企業】

上水道(上水、簡水)	下水道(公共、特環、流域、農集)
------------	------------------

【広域連合・一部事務組合処理事務】

消防 救急 ごみ処理 し尿処理 火葬場 介護認定審査 障がい者の介護給付費等の支給審査 水道 広域計画 後期高齢者医療退職手当

【事務の委託】

公平委員会

【基本構想・基本計画期間】

基本構想	令和7年度～令和14年度
基本計画	

【令和8年度主要施策】

・こどもの笑顔をつくるまち ・住みよく安心できるまち ・活力ある魅力的なまち ・多様な人々の流れをつくるまち

【今後の主要課題】

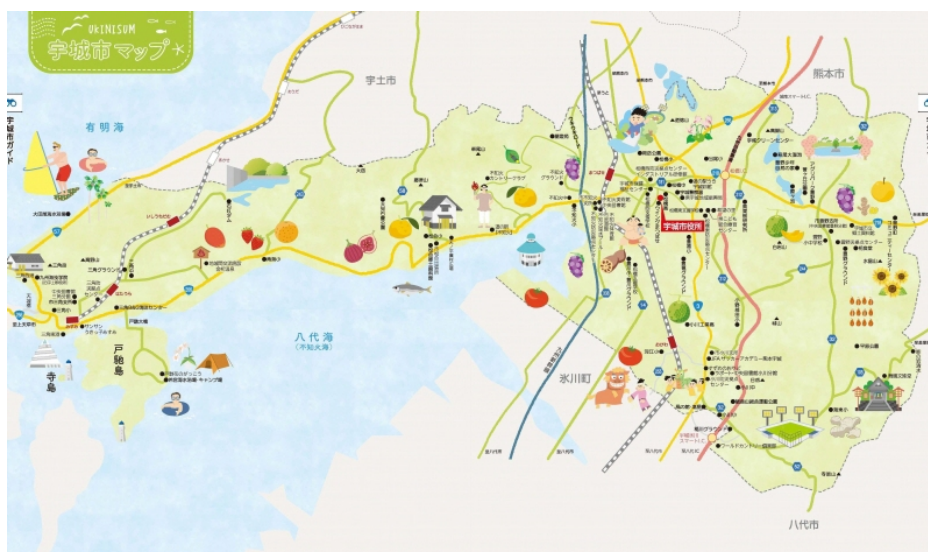
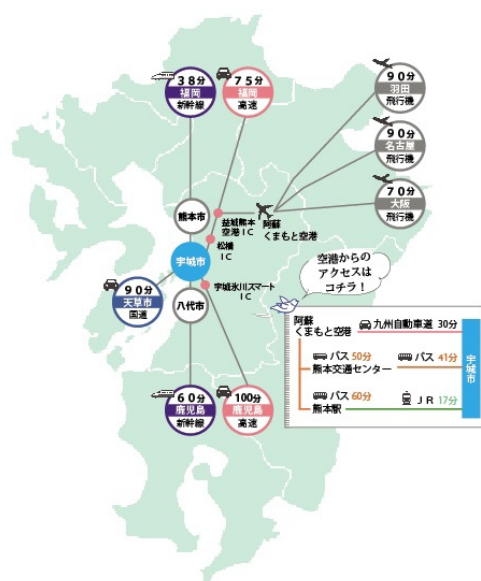
・人口減少・少子高齢化への対応 ・地域経済の持続的な発展 ・安全・安心で暮らしやすい環境づくり ・誰もが自分らしくいきいきと暮らせる環境づくり ・市の魅力向上と発信力強化 ・目まぐるしく変化する時代潮流への対応
--

2024年06月04日更

熊本県の経済動脈ともいべき国道3号が市中心部を南北に走り、天草から続く国道266号は、宇土半島南岸部、市中心市街部を経て熊本市に延びます。松橋駅前の県道松橋停車場線は、国道3号と交差し、以東は国道218号として宮崎県延岡市へと続きます。宇土半島北岸には、海岸沿いを走る国道57号線もあり、これらを補完する形で県道や市道が縦横に走り、県央の交通の要衝となっています。

また、九州自動車道が市の東部寄りを南北に縦断し、218号と交わる地点に松橋インターチェンジがあり、阿蘇くまもと空港まで約30分、福岡市まで約75分で結んでいます。また、平成26年には宇城氷川スマートインターチェンジが開通し、松橋インターチェンジから8.9キロメートル、八代インターチェンジから9.5キロメートルと両インターのほぼ中間部にあることから、九州自動車道へのアクセス性や並行する国道3号などの主要幹線道路の交通環境が改善されました。

鉄道は、JR鹿児島本線が市のほぼ中央を南北に縦断し、熊本駅から松橋駅まで17分、八代駅から小川駅まで13分で連絡しています。また、鹿児島本線宇土駅から分岐したJR三角線の三角駅は熊本県の西端の駅で、天草の玄関口となっています。



[宇城市マップ° \(PDF 1,151KB\).](#)

- 自動車(九州自動車道松橋インターチェンジまで)

今後の気象の見通し

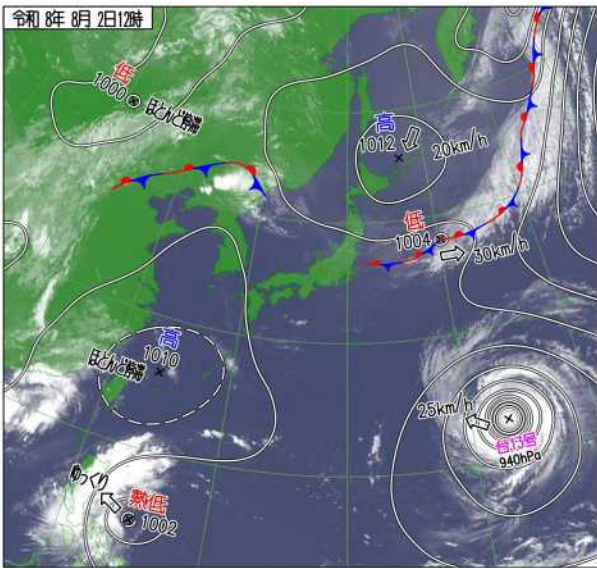
【天気の見通し】

・熊本県は、8月2日（日）から5日（水）にかけて高気圧に覆われて概ね晴れるが、3日（月）午後には、気圧の谷や日射の影響により曇りで雨の降る所がある。6日（木）から8日（土）にかけては、湿った空気の影響で曇りや雨となる。

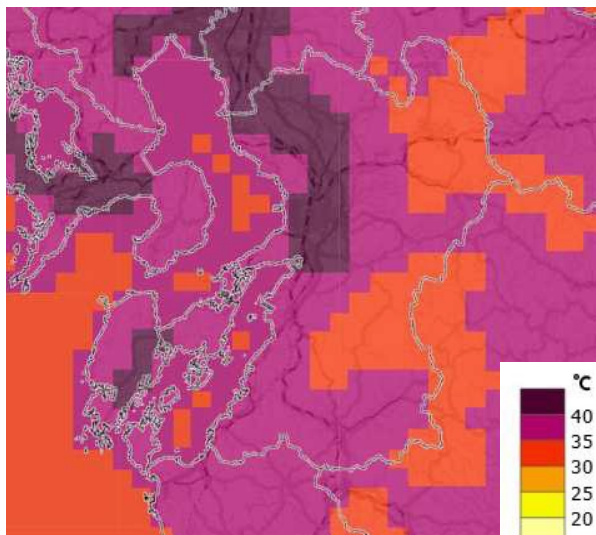
【留意事項】

・6日（木）にかけて**最高気温が35度以上の日**が続き、特に3日（月）は**最高気温が40度以上の酷暑日**となり、記録的な高温となる見込み。危険な暑さがしばらく続くため、熱中症などの健康管理に注意。

衛星赤外画像と地上天気図
(2日12時)



3日日中の最高気温（予想）



熊本県の天気予報

熊本県の天気予報（7日先まで）								
2026年08月02日11時 熊本地方気象台 発表								
日付	今日 02日(日)	明日 03日(月)	明後日 04日(火)	05日(水)	06日(木)	07日(金)	08日(土)	09日(日)
熊本県	晴 ☀️	晴 ☀️	曇時々晴 ☁️☀️	曇時々晴 ☁️☀️	曇 ☁️	曇一時雨 ☁️🌧️	曇一時雨 ☁️🌧️	曇一時雨 ☁️🌧️
降水確率(%)	-/-/0/0	0/0/20/10	30	30	40	50	50	50
信頼度	-	-	-	A	B	C	C	C
熊本 気温 (°C)	最高	38	40	37 (35~39)	39 (37~41)	37 (36~39)	34 (33~37)	34 (32~37)
	最低	-	28	28 (26~30)	27 (25~29)	28 (26~30)	29 (27~31)	28 (26~30)

台風第13号の熊本県への影響

8月2日（日） 11時00分 気象庁・福岡管区気象台・熊本地方気象台

【台風第13号の予報及びその後の見込み】

- 8月4日（火）頃に非常に強い勢力で小笠原近海を進み、7日（金）にかけて強い勢力で南西諸島に接近する可能性がある。
- その後、台風は強い勢力で沖縄・奄美を進み、8日（土）にかけて九州から離れて東シナ海を進む可能性が高く、この場合には熊本県は台風の暴風域に入る可能性は低い。

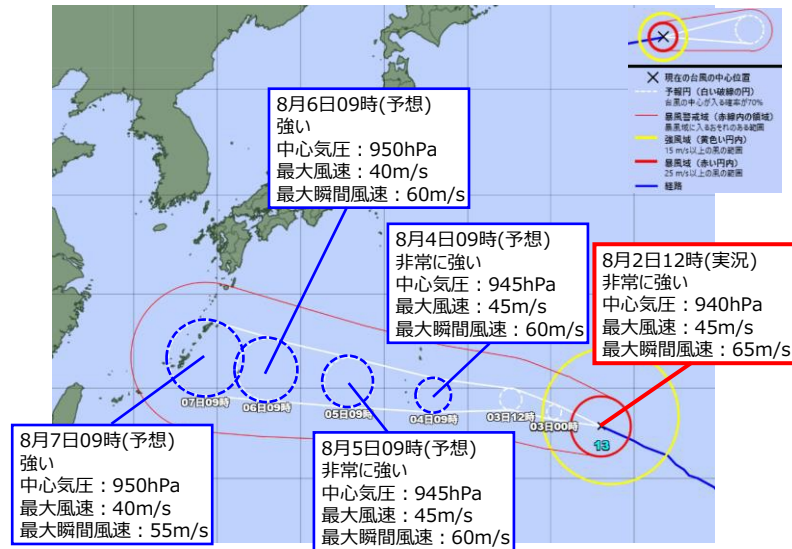
【熊本県への影響】

台風が勢力を維持して九州から離れて東シナ海を進んだ場合、熊本県では6日以降、

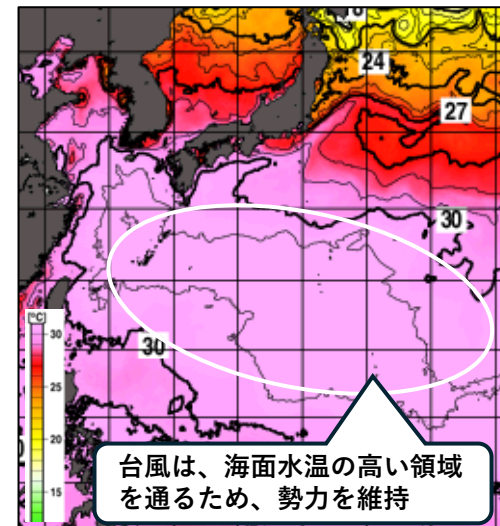
- ① 湿った南東～東風により、雨雲が太平洋側から九州山地を越えて流れ込んで雨が降ることにより、地震で地盤が緩んでいる地域での土砂災害
- ② 南東～東風による九州山地風下のフェーン現象による顕著な高温
- ③ 台風の影響による強風や高波

といった顕著な現象や災害の発生が考えられる。最新の防災気象情報にご留意ください。

■ 台風情報（台風第13号）[8月2日12時]



■ 海面水温[8月1日]



■ 台風が沖縄・奄美に進んだ場合の起こりうる現象のイメージ

